



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 シンプレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4373 URL <https://www.simplex.holdings/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 英樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 江野澤 慶亮 TEL 03-3539-7370
 半期報告書提出予定日 2024年10月30日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	21,876	11.9	3,915	△2.1	3,879	△1.7	2,594	△2.6	2,594	△2.6	2,677	0.1
2024年3月期中間期	19,543	15.9	4,000	19.4	3,947	20.6	2,664	20.7	2,664	20.7	2,674	18.4

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	44.52	43.29
2024年3月期中間期	46.41	44.49

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	76,397	47,444	47,444	62.1	812.72
2024年3月期	79,248	47,089	47,089	59.4	809.33

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,800	15.0	10,600	19.8	10,554	20.7	7,280	17.5	7,280	17.5	123.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	58,376,725株	2024年3月期	58,182,950株
2025年3月期中間期	147株	2024年3月期	147株
2025年3月期中間期	58,278,903株	2024年3月期中間期	57,403,264株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）に記載している通期の基本的1株当たり当期利益は、新株予約権の行使により、期中平均株式数が2024年3月期の期末発行済株式数（自己株式を除く）から541,084株増加すると仮定して算定しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の業績は、

売上収益	21,876百万円	(前年同期比	11.9%増)
営業利益	3,915百万円	(前年同期比	2.1%減)
税引前中間利益	3,879百万円	(前年同期比	1.7%減)
親会社の所有者に帰属する中間利益	2,594百万円	(前年同期比	2.6%減)

となりました。

当中間連結会計期間の業績において特記すべき事項は以下のとおりであります。

- ① 売上収益は、システムインテグレーション、運用サービスともに売上が堅調に推移したこと及び戦略/DXコンサルティングの新規案件獲得により、21,876百万円(前年同期19,543百万円、前年同期比11.9%増)と前年同期を大きく上回りました。

売上総利益は8,661百万円(前年同期8,507百万円、前年同期比1.8%増)と、前年同期を上回りましたが、売上総利益率は39.6%(前年同期43.5%)と、前年同期を下回りました。

販売費及び一般管理費は、主にオフィスの新規開設及び拡充と中途採用の強化施策により、3,870百万円(前年同期3,350百万円、前年同期比15.5%増)と、前年同期より増加しました。研究開発費は1,003百万円(前年同期856百万円、前年同期比17.2%増)と、前年同期より増加しました。

また、識別可能資産償却費は87百万円(前年同期223百万円)となり、その他の収益に321百万円、その他の費用に105百万円を計上しています。

この結果、営業利益は3,915百万円(前年同期4,000百万円、前年同期比2.1%減)、営業利益率は17.9%(前年同期20.5%)となり、金融収益17百万円、金融費用91百万円、持分法による投資利益37百万円を計上して、税引前中間利益は3,879百万円(前年同期3,947百万円、前年同期比1.7%減)となりました。

法人所得税費用は1,285百万円(前年同期1,283百万円)となり、親会社の所有者に帰属する中間利益は2,594百万円(前年同期2,664百万円、前年同期比2.6%減)となりました。

- ② サービス形態別では、戦略/DXコンサルティングの売上収益は3,203百万円(前年同期1,831百万円)と前年同期を大きく上回り、売上総利益率は48.8%(前年同期48.2%)と、前年同期を上回りました。

システムインテグレーションの売上収益は12,023百万円(前年同期11,754百万円)と前年同期を上回りましたが、保険システムインテグレーション案件の中止決定に伴う会計処理などの影響により、売上総利益率は37.3%(前年同期44.7%)と、前年同期を大きく下回りました。

運用サービスの売上収益は6,646百万円(前年同期5,953百万円)と前年同期を上回りましたが、売上総利益率は39.2%(前年同期39.8%)と、前年同期を下回りました。

(参考情報)

売上収益のサービス形態別の概況

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)			
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	増減 (百万円)
戦略/DXコンサルティング	1,831	9.4	48.2	3,203	14.6	48.8	1,372
システムインテグレーション	11,754	60.1	44.7	12,023	55.0	37.3	269
運用サービス	5,953	30.5	39.8	6,646	30.4	39.2	693
その他	4	0.0	100.0	3	0.0	100.0	△1
合計	19,543	100.0	43.5	21,876	100.0	39.6	2,333

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、76,397百万円(対前連結会計年度末比2,851百万円減少)となりました。これは主に、賞与、法人所得税の支払等により現金及び現金同等物が1,255百万円、償却により使用権資産が928百万円、敷金の返還や投資有価証券の公正価値評価等によりその他の金融資産が530百万円減少したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、28,953百万円(対前連結会計年度末比3,205百万円減少)となりました。これは主に、賞与の支払等により引当金が1,025百万円、料金の支払によりリース負債が885百万円、法人所得税の支払等により未払法人所得税等が605百万円、返済により借入金が547百万円減少したことによるものです。

(資本)

当中間連結会計期間末における資本合計は47,444百万円(対前連結会計年度末比355百万円増加)となり、親会社所有者帰属持分比率は62.1%(前連結会計年度末は59.4%)となりました。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は12,476百万円(対前年同期末比225百万円減少)となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、2,790百万円の資金取得(前年同期3,028百万円の資金取得)となりました。これは主に、税引前中間利益3,879百万円の計上によるキャッシュ・フローの増加と、賞与の支払等による引当金の減少1,025百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、219百万円の資金使用(前年同期599百万円の資金使用)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入412百万円、敷金及び保証金の回収による収入251百万円によるキャッシュ・フローの増加と、オフィスの新規開設及び拡充に伴う有形固定資産の取得による支出876百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、3,819百万円の資金使用(前年同期2,572百万円の資金使用)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出2,444百万円、リース負債の支払による支出920百万円、長期借入金の返済による支出570百万円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日開示致しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、当該資料に記載されている当社グループの業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,731	12,476
営業債権及びその他の債権	10,093	9,680
棚卸資産	1	23
その他の流動資産	1,787	1,538
流動資産合計	25,611	23,717
非流動資産		
有形固定資産	1,521	1,987
使用権資産	5,732	4,804
のれん	36,476	36,476
無形資産	317	192
持分法で会計処理されている投資	1,859	1,896
その他の金融資産	5,359	4,829
繰延税金資産	1,510	1,640
その他の非流動資産	863	856
非流動資産合計	53,637	52,680
資産合計	79,248	76,397
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,837	2,849
借入金	16,906	16,358
リース負債	1,909	2,011
その他の金融負債	2	1
未払法人所得税等	2,243	1,637
引当金	2,966	1,941
その他の流動負債	1,082	928
流動負債合計	27,945	25,726
非流動負債		
リース負債	3,805	2,818
引当金	408	409
非流動負債合計	4,214	3,227
負債合計	32,159	28,953
資本		
資本金	1,189	1,246
資本剰余金	27,153	27,236
利益剰余金	18,350	18,771
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	399	190
親会社の所有者に帰属する持分合計	47,089	47,444
資本合計	47,089	47,444
負債及び資本合計	79,248	76,397

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	19,543	21,876
売上原価	△11,036	△13,215
売上総利益	8,507	8,661
識別可能資産償却費	△223	△87
販売費及び一般管理費	△3,350	△3,870
研究開発費	△856	△1,003
その他の収益	2	321
その他の費用	△80	△105
営業利益	4,000	3,915
金融収益	23	17
金融費用	△81	△91
持分法による投資利益	5	37
税引前中間利益	3,947	3,879
法人所得税費用	△1,283	△1,285
中間利益	2,664	2,594
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,664	2,594
中間利益	2,664	2,594
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	46.41	44.52
希薄化後1株当たり中間利益(円)	44.49	43.29

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	2,664	2,594
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△1	91
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1	91
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	11	△8
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	11	△8
税引後その他の包括利益	10	83
中間包括利益	2,674	2,677
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,674	2,677
中間包括利益	2,674	2,677

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の 構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	新株予約権	
2023年4月1日残高	1,013	26,903	13,587	△0		313
中間利益	-	-	2,664	-		-
その他の包括利益	-	-	-	-		-
中間包括利益合計	-	-	2,664	-		-
新株予約権の行使 及び失効	79	112	-	-		△33
配当金	-	-	△1,431	-		-
株式報酬取引	-	-	-	-		1
所有者との取引額合計	79	112	△1,431	-		△32
2023年9月30日残高	1,092	27,014	14,820	△0		280

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2023年4月1日残高	25	143	481	41,984
中間利益	-	-	-	2,664
その他の包括利益	11	△1	10	10
中間包括利益合計	11	△1	10	2,674
新株予約権の行使 及び失効	-	-	△33	158
配当金	-	-	-	△1,431
株式報酬取引	-	-	1	1
所有者との取引額合計	-	-	△32	△1,273
2023年9月30日残高	36	143	459	43,385

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2024年4月1日残高	1,189	27,153	18,350	△0	250
中間利益	-	-	2,594	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	-
中間包括利益合計	-	-	2,594	-	-
新株予約権の行使 及び失効	57	84	-	-	△26
配当金	-	-	△2,444	-	-
株式報酬取引	-	-	-	-	6
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	271	-	-
所有者との取引額合計	57	84	△2,173	-	△20
2024年9月30日残高	1,246	27,236	18,771	△0	230

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2024年4月1日残高	37	111	399	47,089
中間利益	-	-	-	2,594
その他の包括利益	△8	91	83	83
中間包括利益合計	△8	91	83	2,677
新株予約権の行使 及び失効	-	-	△26	115
配当金	-	-	-	△2,444
株式報酬取引	-	-	6	6
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	△271	△271	-
所有者との取引額合計	-	△271	△291	△2,323
2024年9月30日残高	30	△69	190	47,444

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	3,947	3,879
減価償却費及び償却費	296	357
識別可能資産償却費	223	87
使用権資産償却費	763	953
金融収益	△23	△17
金融費用	81	91
持分法による投資損益(△は益)	△5	△37
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△369	413
棚卸資産の増減額(△は増加)	11	△23
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	381	12
引当金の増減額(△は減少)	△764	△1,025
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△335	249
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△282	△154
その他	△325	△202
小計	3,599	4,583
利息及び配当金の受取額	23	17
利息の支払額	△54	△66
法人所得税等の支払額	△923	△2,258
法人所得税の還付額	383	514
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,028	2,790
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△375	△876
無形資産の取得による支出	△1	△4
投資有価証券の売却による収入	-	412
敷金及び保証金の差入による支出	△223	△2
敷金及び保証金の回収による収入	-	251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△599	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△570	△570
リース負債の支払による支出	△729	△920
新株予約権の行使による収入	158	115
配当金の支払額	△1,431	△2,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,572	△3,819
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△144	△1,248
現金及び現金同等物の期首残高	12,832	13,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△7
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,701	12,476

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの主な事業内容は、顧客企業のビジネスの成功に貢献するシステムの提案、構築、運用保守に係るITソリューションの提供であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

(2) サービス形態別の売上収益及び売上総利益に関する情報

サービス形態別には、戦略/DXコンサルティング、システムインテグレーション、運用サービスがあり、売上収益、売上総利益は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	1,831	11,754	5,953	19,538	4	19,543
売上総利益	882	5,250	2,370	8,502	4	8,507

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	3,203	12,023	6,646	21,873	3	21,876
売上総利益	1,563	4,487	2,607	8,657	3	8,661

※システムインテグレーションには、システム・エンジニアリング・サービス等が含まれています。

運用サービスには、運用・保守、共同利用型サービスの他、ライセンス等が含まれています。

その他は、主としてハードウェア・ミドルウェアなどの物品販売であります。